

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 金属ナノ構造で拓く新奇ナノ熱工学
2. 研究代表者： 矢野 隆章（徳島大学 ポスト LED フォトニクス研究所 教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、ナノ光計測分野では避けるべきものとされてきた貴金属ナノ構造の光発熱性を積極的に活用する逆転の発想により、新奇なナノ熱工学分野の創発を目指している。フェーズ1では、ナノ構造を活用した光発熱技術を開発し、分子吸着エネルギー分析（分子吸着力の測定）やナノ加工（カーボンナノチューブの局所加熱による切断）などの新しい成果をあげていることは評価できる。フェーズ2では、誘電体ナノ構造の低光発熱性を用いた新しい応用分野（超低侵襲のバイオセンシングやバイオイメージング）へと展開する挑戦的な計画となっており、その成果に期待する。

以上